

第6学年 総合的な学習の時間

1、 単元名	受け継がれる日本の伝統文化		
2、 単元の目標	日本の伝統文化に関心を持ち、調べる活動を通して、日本の伝統文化のよさや、先人たちの思いに気づき、伝統文化を引き継いでいくためにできることを考えることができる。		
3、 単元の評価 基準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	①日本には先人たちから受け継がれている伝統文化があることや、それらを受け継いでいる人々の思いを理解している。 ②伝統文化を未来に受け継いでいくために、人々が様々な工夫をしていることを理解している。	①社会で学習したことから課題を作り、解決に向けて自分にできることを考えている。 ②収集した情報から、必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。 ③伝える相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。	①様々な日本文化について調べたことを友達と交流し、得た知識や自分と違う考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。 ②課題解決の状況を振り返り、日本文化を受け継いでいくために、自分ができること等、課題の解決に向けてあきらめずに取り組もうとしている。

4、指導計画（全15時間）

過程	時間	学習活動
一次	12	○現在に受け継がれている日本の伝統文化について調べ、まとめる。 （禅宗の考え方にもふれる） ・墨絵・茶道・華道・枯山水・能楽（能、狂言）・和傘・盆踊り・おとぎ話 ○日本の伝統文化を体験する。 ・墨絵 ・茶道
二次	6	○伝統文化を現代に受け継ぐために工夫していることについて調べ、まとめる。
三次	3	○伝統文化を未来へ受け継いでいくために自分たちができることを考え発表する。

5、展開例

（1）ねらい

・日本には先人たちから受け継がれている伝統文化があることや、それらを受け継いでいる人々の思いを理解する。

(2) 展開

時間	児童の活動	○支援 ☆評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室町文化で学んだ禅宗の考えを振り返り、現代にも引き継がれている文化を発表し共有する。 	<p>○どのような視点があるか学級で意見を出し合う。</p>
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が調べたい伝統文化を選び課題を設定し、計画を立てる。 ・ 墨絵・茶道・華道・枯山水・能楽（能、狂言）・和傘・盆踊り・おとぎ話 ・ 自分の計画を通り、調べまとめる。 	<p>○調べる方法、視点、発表方法を共通理解する。</p> <p>○調べたことの中から必要な情報を取捨選択し、まとめられるようにする。</p> <p>☆自分の課題を解決するために計画どおり学習を進めることができる。 （ワークシート・発言・行動観察）</p>
終末	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今日の学習を振り返り、次の時間の計画を立てる。 	<p>○同じテーマで調べている児童と情報を共有し、調べ方の改善が図れるよう助言する。</p>

6、学習材設定上の留意点（地域、ボランティアコーディネータとの連携等）

・